

東日本大震災から13年。「想定外」を想定すべき！！

2024年3月11日

セリングビジョン株式会社

東日本大震災から13年が経った。改めて、防災の基本物資の備え、建築強度の確認、避難路の確認、そして特に企業はBCM(事業継続経営)の計画の作成と訓練チェックをすべきである。その後、熊本大震災、今年初めの能登半島沖大地震と続けて起きており、この最大の被害をもたらした東日本大震災の教訓を銘記して、企業も続けて起きる「想定外の巨大地震、大津波、広域火災」にも備えておくべきである。

東日本大震災について政府の発表資料と当社のコメントは下記である。

マグニチュード(M)9.0は日本国内観測史上最大規模、アメリカ地質調査所によれば1900年以降、世界でも4番目の規模の地震だった。日本列島は火山で隆起した地震大国であり、四方を海に囲まれ、津波が発生しやすい。本震による震度は、宮城県北部の栗原市で最大震度7が観測された他、宮城県、福島県、茨城県、栃木県などでは震度6強を観測され、全国的な広域地震だった。震度6強の余震も続いた。

→日本列島の国土のでき方からして、今後も大地震、津波は続くだろう。他国に先んじて対策を講じていくべき。

今回の大震災では、岩手、宮城、福島県を中心とした太平洋沿岸部を巨大な想定外の津波が襲った。

各地を襲った津波の高さは、福島県相馬では9.3m以上、岩手県宮古で8.5m以上、大船渡で8.0m以上、宮城県石巻市鮎川で7.6m以上などが観測(気象庁検潮所)されたほか、宮城県女川漁港で14.8mの津波痕跡も確認(港湾空港技術研究所)されています。また、遡上高(陸地の斜面を駆け上がった津波の高さ)では、全国津波合同調査グループによると、国内観測史上最大となる40.5mが観測されたという。

→地震の大学有識者も政府・霞が関省庁も県市町村ら自治体や事業者もこれほどの大津波が来ると想定してこなかっただろう。誰も、どこの機関も大津波の対策をしてこなかったことが、人命やインフラの被害を拡大した。津波での甚大被害や福島第一原子力発電所の爆発や空港の浸水、高速道路の寸断等も想定外だったはずだ。その後、地域では高台に住宅を建設したり、防潮壁や避難建築物を建築したり、長年にわたる全国の原子力発電所での大がかりな防潮堤や耐震対策を施したり、走路や鉄道の復旧や安全確認をしている。長年にわたり慎重に対策を講じ、安全確認できた発電所は再稼働すべきである。

震度5強が観測された首都圏では、交通機関が不通となったため、大量の帰宅困難者が発生する事態となり徒歩で帰宅を試みる人々で歩道は大混雑。また、帰宅できなかった多くの人々が勤務先や駅周辺あるいは、都が開設した一時収容施設等で一夜を明かした。東京都の発表によると、3月12日午前4時現在で、約9万4千人が都の関係施設や都立学校、区市町の一時的受け入れ施設を利用していたという。

関東では、茨城、千葉、東京、埼玉、神奈川の広い範囲で液状化現象が発生。重いマンホールが持ち上がるほどの砂の噴出や、家屋、電信柱などの傾斜や沈下、また、水道、電気、ガスといったライフラインが一時ストップする被害が生じた。

→とくに自治体における避難者への避難所や、食料、寝具等の確保や、JR・地下鉄を含め大企業・ビル等での帰宅困難者への配慮も求められる。電気、水道をはじめガス、鉄道の早期復旧は公益事業としてライフラインを守るためにも引き続き使命感を持って対応してほしい。国も特に警察庁、消防庁、海上保安庁、防衛省、厚生労働省や県市町村においてもしっかりした迅速対応ができる体制をさらに強化してほしい。

東日本大震災の概要

発生日時	2011年3月11日 14時46分頃
震源	三陸沖（北緯 38.1 度、東経 142.9 度、牡鹿半島の東南東 130km 付近） 深さ約 24km
震度	震度 7 宮城県北部 震度 6 強 宮城県南部・中部、福島県中通り・浜通り、茨城県北部・南部、栃木県北部・南部 震度 6 弱 岩手県沿岸南部・内陸北部・内陸南部、福島県会津、群馬県南部、埼玉県南部、千葉県北西部
死者	15,467 名
行方不明者	7,482 名
負傷者	5,388 名
避難者数	124,594 名
建物倒壊	全壊 103,981 戸、半壊 96,621 戸、一部損壊 371,258 戸
被災者の救助活動状況	救出等総数 26,707 名
部隊派遣等の状況 (これまでに派遣された人員、対応勢力総数)	警察庁 広域緊急援助隊等 約 51,600 名 消防庁 緊急消防援助隊 約 28,620 名 海上保安庁 特殊救難隊等 1,792 名、巡視船艇等 5,284 隻、航空機 1,869 機、 防衛省 自衛隊等の最大派遣規模 約 107,000 名 厚生労働省 6月20日現在の活動チーム数：医師等の派遣 38 チーム、保健師派遣 101 チーム

(当時：首相官邸 緊急災害対策本部発表)